Panasonic BUSINESS

HDD内蔵CATV デジタルセットトップボックス

TZ-HDW610シリーズ

TZ-HDW610F / TZ-HDW610P / TZ-HDW610PW^{*}

TZ-HDW611シリーズ

TZ-HDW611F / TZ-HDW611P / TZ-HDW611PW

大容量HDD内蔵&最大8倍**の長時間録画を実現。 無線LAN子機搭載タイプも同時ラインナップ***



500

TB

大容量HDDに最大8倍**の長時間録画

内蔵HDDが500 GBのタイプと1 TBのタイプを用意。大容量HDDに対して最大で8倍録画ができ、Wチューナー搭載で2番組同時に長時間録画することが可能です。また、有線LAN接続したケーブルDLNA運用仕様JLabs SPEC-020に対応した録画機やUSB接続した外付けUSB-HDD*4への直接録画ができます*5。



無線LAN子機を搭載したモデルも発売

有線LANによる接続に加え、TZ-HDW610PWとTZ-HDW611PWは搭載している無線LAN子機を使って、わずらわしい配線なしでホームネットワークを構築可能。LAN端子のない部屋でも、録画した番組を別の部屋で再生したり、VOD、CATV ユニバーサルポータルなどの双方向サービスを手軽に楽しめます。



ホームネットワーク機能を搭載

ホームネットワーク機能を活用して、サーバー/クライアント機として利用できます。例えば、リビングの本機に録画した番組を別の部屋にあるテレビなどで再生することができます。



※1 TZ-HDW610PW、TZ-HDW611PWは生産終了しております。※2 BSデジタル放送のハイビジョン映像(約24 Mbps)を標準で録画した場合と長時間2(約3 Mbps)で録画した場合の比較。地上デジタル放送のハイビジョン映像(約17 Mbps)を長時間2(約3 Mbps)で録画する場合は約5.8倍。
※3 無線LANを使用するためには無線ブロードバンドルーター(アクセスポイント)が必要になります。IEEE802.11n(2.4GHz/5GHz 同時使用可)の無線ブロードバンドルーター(アクセスポイント)をお選びください。なお無線電波状況により、接続できない場合もあります。動作確認機器は当社サポートHPを参照ください。当社サポートHP:https://sol.panasonic.biz/catv-support/ ※4 HDDはSTBへの登録作業(ユーザーメニュー)が必要です。登録する際、HDDのデータは全て消去されます。登録したSTB以外で録画したコンテンツの再生は出来ません。STBを交換する場合は、再登録作業が必要になります。動作確認機器は当社サポートHPを参照ください。当社サポートHP:https://sol.panasonic.biz/catv-support/ ※5 ケーブルDLNA運用仕様JLabs SPEC-020 のLAN録画は、無線LANでの動作は保証外です。

●本カタログは、ケーブルテレビ事業者様向けのものです。機能によっては、ケーブルテレビ局様のサービス内容によりご利用いただけない場合があります。

●外部機器に番組を保存してさらに便利





- 「W オートチャプター」機能により、2番組録画の際、同時にチャプターマークを自動作成
- 「アクトビラ ビデオ・フル*1」に対応
- STB のポータル画面「CATVユニバーサルポータル」のシステムに対応
- 音声で操作を確認できる便利な「音声読み上げ機能 |を搭載
- ハイビジョンムービー(AVCHD)の再生、大容量SDカード(SDXC)に対応

■主な仕様

■主は	エルス			
品 番		TZ-HDW610F	TZ-HDW610P	TZ-HDW610PW ^{※2}
		TZ-HDW611F	TZ-HDW611P	TZ-HDW611PW ^{※2}
使用電源		AC100 V, 50 Hz/60 Hz両用		
消費電力	電源オン	TZ-HDW610F: 23 W TZ-HDW611F: 26 W	TZ-HDW610P/HDW610PW: 20 W TZ-HDW611P/HDW611PW: 23 W	
	電源オフ クイックスタート「切」	0.1 W(ケーブルモデム電源「切」時)	0.1 W	
デジタル	受信変調方式:64QAM(Annex. C)			
放送	受信変調方式: OFDM	受信周波数帯域:90 MHz \sim 770 MHz、入力レベル:47 dB μ V \sim 81 dB μ V(平均値)		
ケーブルモデム		受信変調方式:64QAM/256QAM(Annex. B)、 受信周波数帯域:90 MHz ~ 770 MHz、 入力レベル:49 dB/V ~ 79 dB/V(平均値) 送信変調方式: QPSK/8/16/32/64/128QAM、 送信周波数帯域:10 MHz ~ 55 MHz、 出力レベル:68 dB/V ~ 118 dB/V	-	
ハードディ	スク容量	TZ-HDW610F: 500 GB TZ-HDW611F: 1 TB	TZ-HDW610P: 500 GB TZ-HDW611P: 1 TB	TZ-HDW610PW: 500 GB TZ-HDW611PW: 1 TB
無線 LAN		-		準拠規格: IEEE802.11a/b/g/n 使用周波数範囲 /チャンネル(中心周波数): 2.412 GHz ~ 2.472 GHz/1 ~ 13ch 5.180 GHz ~ 5.240 GHz/W52:36,40,44,48ch 5.260 GHz ~ 5.320 GHz/W53:52,56,60,64ch 5.500 GHz ~ 5.700 GHz/W56:100,104,108, 112,116,120,124,128,132,136,140ch セキュリティ: WPA2-PSK(TKIP/AES), WPA-PSK(TKIP/AES), WEP (64bit/128bit)
接続端子	ケーブル端子	F型接栓、75 Ω		
	分配出力端子	F型接栓、75 Ω		
	映像出力端子	1系統(1.0 V[p-p] 75 Ω)		
	D端子映像出力端子(D1/D2/D3/D4端子)	1系統((Y) 1.0 V[p-p] 75 Ω、(PB, PR) 0.7 V[p-p] 75 Ω)		
	HDMI映像·音声出力端子	1系統(19ピン、typeA端子)		
	音声出力端子	1系統(250 mV[rms] (標準)、出カインピーダンス 2.2 kΩ以下)		
	光デジタル音声出力端子	1系統 -18 dBm 660 nm		
	LAN端子	1系統(100BASE-TX)		
	USB端子	1系統(USB3.0 500 mA)		
SDメモリーカードスロット		1系統(SDXC/SDHC/SDメモリーカード対応)、静止画再生(JPEG)、動画再生(MPEG-2) SD VIDEO規格準拠、 動画再生(MPEG-4 AVC/H.264) AVCHD規格準拠		
外形寸法		幅 360 mm × 高さ59 mm (セット脚含む) ×奥行258.5 mm (端子、ファン含む)		
質 量		TZ-HDW610F/HDW610P/HDW610PW:約2.0 kg TZ-HDW611F/HDW611P/HDW611PW:約2.4 kg		
環境条件		許容周囲温度:5℃~40℃、許容相対湿度:10 %~80 %RH(結霧なきこと)		

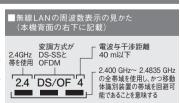
※1 TZ-HDW610P、TZ-HDW610PW、TZ-HDW611P、TZ-HDW611PWはアクトビラビデオ・フルに対応。利用できるサービス内容や画面は予告なく変更する場合があります。
※2 TZ-HDW610PW、TZ-HDW611PWは生産終了しております。

●SDXC、SDHC、SD、miniSD、microSD, microSDHCロゴは商標です。 ●本機が2番組同時録画中、アクトビラなどのネットワーク機能を使用中の場合などは、ホームネットワーク機能を使って再生することができません。2台以上の機器で同時に再生することはできません。 ●"AVCHD" および"AVCHD" ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。 ●DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademark, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.

TZ-HDW610PW/HDW611PW搭載 無線LANに関する注意事項

【使用周波数帯】無線LANは2.4 GHz帯と5 GHz帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。 他の無線機器との雷波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

【使用上の注意事項】この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を有する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。 ①この機器を使用する前に、近てで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。 ②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局は対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。 ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、ご加入のケーブルテレビ局へご相談ください。





パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

- ●省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO2排出量削減を目指します。
- ●新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

お問い合わせは

パナソニック システムお客様ご相談センター

0120-878-410 受付:9時~17時30分(土・日・祝祭日は受付のみ) ・ 規模電話・PHSからもご利用いただけます。(お問い合わせの内容によっては、担当窓口をご案内する場合もございます) ホームページからのお問い合わせは https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル